

部 局 経 営 方 針

平成22年度

薩摩川内市

部局名	水道局	部局長名	岩下 満志
------------	-----	-------------	-------

部局内の 経営資源	当初予算	64.7億円		
	構成人員	職員	嘱託	計
		43人	7人	50人

①部局の使命 (組織の存在価値)	<p>●水道局の使命は 「生活環境の整備改善を進め、市民が安全で、安定した生活を継続・維持できるよう、企業の経済性を発揮しながら、計画的かつ効率的な事業運営を行い市民福祉向上に資することである。」</p>	②組織目標像	<p>【施策の目標像】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 持続可能な健全経営 <p>【組織の目標像】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 限られた職員による効率的な事務執行のできる組織
-----------------------------	--	---------------	---

平成22年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標 (めざそう値)	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況 (年度中間)	⑧年度末の達成状況
管理運営の合理化 【水道管理課】 【上水道課】	(1) 水道事業の業務委託等による経営の合理化	①多様な運営形態の事例研究と課題等の把握に努める		
水道事業の統合 【水道管理課】 【上水道課】	(1) 平成23年4月から1上水道事業として経営を開始する。 (2) 平成28年度までに、全水道事業を、1上水道、2簡易水道事業に統合する。 (3) 事業統合により経営管理、事業運営の合理化を図る。	①事業統合に向けた審議会の開催等 ②厚生労働省への水道事業創設認可申請 ③川内・樋脇・東郷・入来の4上水道事業の統合のための条例改正議案の提案 ④中甌地区 (中甌, 江石, 桑之浦) の事業統合による連絡管整備により水道水の安定供給を図る。 送水施設 L=1,520m, 電気設備 ⑤祁答院地区統合整備事業 秋上浄水場施設整備 上手・下手地区の連絡管整備 L=1,820m		

部 局 経 営 方 針

薩摩川内市

平成22年度

水道料金等の統一 【水道管理課】	(1) 平成23年度に水道料金及び給水負担金を統一	①水道料金等統一に向けた審議会の開催等 ②水道料金等統一に係る条例改正議案の提案 ③料金統一等内容の市民への広報周知徹底		
水道料金収納率向上 【水道管理課】	(1) 過年度滞納分収納率の対前年度比プラス	①特別徴収（夜間・臨戸）及び停水措置の計画的な実施 ②誓約書の作成等滞納管理の強化 ③コンビニ収納の普及・啓発に努める。		
水道施設の計画的な更新 【上水道課】	(1) 老朽管の更新 (2) 石綿セメント管更新	①上水道 L=5,110m 簡易水道 L=1,290m ②下甌地区の基幹改良 配水管 L=2,670m ③入来地域 1,375m実施予定		
給水サービスの向上 【上水道課】	(1) 3階直結給水の検討	①川内地域水圧調査の実施		
予算の計画的執行 【上水道課】 【下水道課】	(1) 建設事業の年度内執行・年度内完成	①計画的、効率的事業執行 ②重点的予算配分を行う。 (国庫補助金の活用) ③早期発注に努める。 ④無理・無駄を省いた効率的な事務執行により、建設予算の繰越を最小限に抑える。		

部 局 経 営 方 針

薩摩川内市

平成22年度

生活排水対策の推進 及び下水道事業の経 営改善 【下水道課】	(1) 公共下水道（川内処理区） の接続率向上（150 戸の新規 接続を目標とする。） H22.3 月末の接続率 54.2%	①向田・宮里地区では、未接続家屋 所有者への戸別訪問等の実施 ②平佐地区では、説明会の開催及び 未接続家屋所有者への戸別訪問 の実施					
	(2) 農業集落排水事業入来地域 （入来中部処理区・大馬越処 理区）の接続率向上 （5 戸の新規接続を目標とす る。） H22.3 月末の接続率 入来中部 53.3% 大馬越 64.3%	①入来中部処理区の未接続家屋所 有者への戸別訪問の実施					
	(3) 公共下水道，農業・漁業集 落排水及び地域下水処理対象 地区外での小型合併処理浄化 槽の普及整備	①小型合併処理浄化槽設置整備費 補助金制度の周知を図る。					
⑦年度中間総括							
⑨年度末総括							